

# 「平成29年度 第4回大月みらい協議会」

## 会 議 概 要

日 時 平成29年10月11日（水）午後7時から午後9時まで

場 所 大月市民会館 4階視聴覚室

出席者 委員13名（8名欠席）

長田弘、小俣理美、小池幹彦、三枝良光、佐々木啓吉、佐藤茂幸、志村淳、  
志村賢二、中島啓介、仁科美芳、武者稚枝子、山口明秀、渡辺勝

【事務局】 兼子総務部長、石井企画財政課長、井上地域活性化担当リーダー、榎本、堀内

### 1. 志村議長あいさつ

皆さんこんばんは。今日は欠席者が多いのですが、諸般の事情があったかと思えます。また、今日は佐藤副議長も体調が悪い中出席してくださいました。本当にありがたいと思えます。今日の会議は手元に資料があると思えますが、皆さんから出た意見が整理されています。ここまで皆さんから意見が出たということについて、畑ではないですが、芽が出るまでは、皆さん逃げられないと思えます。よろしくご審議の程お願いします。

### 2. 議 題

#### （1）平成29年度第3回会議概要について

- ・平成29年度第3回会議概要の市ホームページへの公開について承認された。

#### （2）問題特定シートの取りまとめについて

##### 【志村議長】

ここからの進行は佐藤副議長にお任せしたいと思います。よろしくお願いいたします。

##### 【佐藤副議長】

皆様こんばんは。先ほど志村議長の方から体調を心配されたことについてお話がありましたが、皆勤賞を目指して何とか頑張ってやって来ました。

今日の本題に入る前に、アナウンスだけさせていただこうかと思えます。カラー印刷のチラシをご覧ください。「おおつき観光まちづくりフォーラム」というものを11月12日に開催します。もしよろしければご参加いただければと思えます。このみらい協議会でも、昨年度までは、地方創生という中で観光ということも検討して来ました。もちろん今検討している教育もそうなのですが、観光も大事なテーマだと思っております。これまで、別のいろいろな会議の中で観光の組織を作ろうという動きをされていて、その一つの動きの中で、観光まちづくりフォーラムを開催します。今日出席していらっしゃる小池委員様の山梨中央銀

行様からも後援をいただいております。また、他にも中島委員さんや三枝委員さん、他にも何人かのメンバーからご協力をいただきながら、こういうものを開催することとなりました。もしよろしければ参加していただければと思います。そして裏面を見ていただくと、前日の11月11日に4つの視察を行います。視察は少人数が行うのですが、その中の3番の「おおつき体感ツアー（ビジネス向け）」と2番の「大月桃太郎伝説ツアー」についてはまだ参加者を募集しておりますので、この時期に2日間出るのは難しいとは思いますが、もしよろしければご参加いただき、一緒に大月の観光について検討していただけると助かります。このフォーラム自体はイベントを行うことを目的としていません。観光の組織、まちづくりの組織を作るためのもので、今年度中に法人格を持った組織を作りたいなと思っております。まだまだハードルが高いですが、皆さんにもいろいろなところでご協力をいただければと思っております。この件については以上です。

本論に戻ります。前回までにワークショップを2回行いまして、3つのグループに分かれてシートを作っていただきましたが、これをまとめたものが、今回の「問題特定シート取りまとめ一覧表」となっています。

このシートの扱いの前に、全体の流れをもう一度確認をさせてもらおうと思います。この一覧表を使って何らかの整理をして、出来れば次回会議が始まる前までに、教育委員会に提出したいと思っています。この提出は提案書というものではなくて、「みらい協議会ではこのようなことを考えています。」というものをご提示するものになります。現在の段階でこの一覧表を見ると全部で7つのテーマがあります。この7つのテーマについて、教育委員会に提示して、教育委員会の方で何らかの検討をしていただくことになります。そして出来れば、教育委員会とみらい協議会の意見交換会の場を作りたいと思っています。その後、そうは言っても教育委員会でも全てのことは出来ないと思いますので、教育委員会の方からみらい協議会に対して、「この部分を取り組んでほしい」、「ここが大きな問題になっているので、市民の力を借りたい」といったものを1つ、2つくらい、教育委員会の政策テーマを示していただきたいと思います。それを受けて、みらい協議会の方では企画書を作るとかモデル事業を考えると、我々のできる範囲で、企画書またはモデル事業をまとめるというところが、たぶん今年度のゴールかなと思っています。

このような大きな流れがあるということは、5月からスタートしたみらい協議会の合意事項であると思いますので、今一度ご確認いただき、ご了承いただければと思います。従って、この問題特定シートを整理することが今日の目的ですが、これを教育委員会に提示することを前提に話し合い、検討していくことになっていきます。

それでは今日やることを説明いたします。それぞれのグループでまとめてもらって、グループの中では合意形成が出来ているかもしれませんが、これをみらい協議会として提示するために、みらい協議会全員で理解しましょうということを今日のゴールにしたいと思います。そのための手順ですが、3つのことを行います。1つ目は、グループ内の話し合いの中で、他のグループの内容を見ていただいて質問事項、聞いてみたいことを挙げてください。そし

て何となく全体を見渡すことができたなら、2つ目として、グループの座長さんから自分のグループの内容について、他の班に向けて説明をしていただきます。3つのグループの説明が終わったところで、3つ目として質疑応答を行います。

以上3つの段階を踏まえますが、目的としてはまず理解すること。他のグループが、あるいは自分の班がどんな問題意識を持っているのか、そしてふるさと教育に対して、どんなことを行うことが出来るのかということ、私達自身が理解したいと思います。

●佐藤副議長が進行役となり、各グループから出た提案について話し合いが行われ、委員間の共通理解及び共有化を図った。

●その後、今後の問題特定シートの取りまとめ方について話し合いが行われ、以下のとおりとなった。

- ・事務局の方で多少整理を試みて、整理が完了したものを委員へ送付し、確認をすることとなった。
- ・委員に確認をいただき、加筆・修正等をした上で、教育委員会の方に提出をする。
- ・提出した問題特定シートについて、教育委員会の何らかのコメント、返事、回答に近いものが出来るような段階になれば、次回の会議で意見交換会等の場を設ける予定。

### (3) その他

#### ・次回会議日程等

次回会議については、教育委員会との関係性が出てくることから、教育委員会と情報交換をさせていただく中で、議長、副議長と相談し、日程をある程度決めさせていただいた上で、各委員に通知にて案内することとなった。